

・出席者(敬称略)

中島(1970 太陽)、鈴木(1971 流星)、小澤(1973 新天)、川井(1977 惑星)、  
松岡(1977 太陽)、金子(1978 流星)、飯塚(1978 流星)、北岡(1981 天写)、  
佐野(1991 惑星)、野島(1993 流星)、井上(2004 惑星)

・議事：川井、書記：佐野

### 1.足柄観測所撤収に向けての打ち合わせ 川井会長

昨日 6 月 24 日(土)に明治大学天文部 OB 会と東海大学天文宇宙 OB 会による第一回足柄観測所会議が WEB で行われた。

それ以前に明治大学天文部 OB 会の鈴木会長代理と川井会長とのメールのやりとりで解っていた明治大学側の情報と合わせての報告があった。

詳細は別紙 1 参照の事。

<質問>

①撤収時期は 2026 年中で変更ないか？ (飯塚)

→2026 年中で変更なし。(川井)

②ドームと小屋の撤去費用は同時見積りで行うのか？ (飯塚)

→明治と東海で一緒に見積りを取る。(川井)

### 2. アンケート結果について 川井会長

世話役会前に行った世話役 ML によるアンケート調査により得られた結果の説明、実施するための採決を行った。詳細は別紙 2 参照の事。

1. 世話役会の開催方法は今後もオンラインで実施する → 承認

2. OB 会行事のリアル開催は今年度も行わない事にする → 承認

3. a.ドーム、赤道儀は廃棄の方向で進める。

b.明治 OB 会がドーム、機器(赤道儀)必要とする場合は譲渡する。

(これ以外の譲渡は無しとする)

a、b はアンケート各自意見、過去の経緯も考慮している

→ 承認

《3 の意見》

・赤道儀他の処分方法オークション等での処分もいいのでは。

廃棄はするがオークション等での処分し廃棄費用の足しにできるのでは。(佐野)

・オークションの為に多大な労力使っても何も得るものが無いリスクも有る。(野島)

### 3. ゆうちょ銀行 定額貯金の件 会計 飯塚さん

30万円の定額貯金が本年4月23日に10年満期になり1,018円の利息と合わせて普通預金に移行された。この30万円を定額貯金に預け入れたい（預入単位は10万円×3口）との提案があった。

詳細は別紙3参照の事。

採決が行われ本提案承認された。

### 4. 年会費前納に関する検討状況と課題共有 会計 飯塚さん

- ・ 昨年世話役会で「複数年を纏めて払うような手続きの仕方を会計で検討して欲しい」との課題提起があり検討を進めてきた。

検討結果を纏めた別紙4の課題に対しての各自の意見を求めた。

<課題に対する意見>

- ・ 差額等が発生した時の対応  
→あえて追徴、返納は行わない（多数意見）
- ・ 会員への周知  
→規約改定はしなくてもいい。文書化は必要。  
その内容をHP等で周知するかたちでよいのでは。
- ・ 前納者への管理方法  
→会計報告に載せなくても別表で管理する方法もよいのでは。

<質疑>

- ・ 前納の連絡に対して確認手段はありますか。（鈴木）  
→メールへの返答は可能です。（飯塚）

<次回以降>

- ・ 上がった意見をもとに継続検討を行う。

### 5. OB 会若返り活動 井上さん

OB 会若返り活動の一環として現役生を含めた若手 OB 交流会を行っている。

2023年度前半(2022年11月~2023年6月)の活動報告があった。

詳細は別紙5参照の事。

<成果>

- ・ 新歓時期と重なったため最近の開催は6月になった。
- ・ 機材の不具合があり相談を受けアドバイスを実施。

<現役 TUD の現状>

- ・ 5/25時点での新入生の班割を聞いた  
惑星8、天体写真6、神話5、太陽、3。宇宙構造4

<井上さん所感>

頻度がなかなか上がらないがいい方向に向かっていると感じている。

<質問>\*回答は井上さん

- ・参加者が増えて良い方向に向かっている。日程調整はどのように行っているか。(飯塚)  
→現役の委員長と私の都合優先し、その他メンバーの参加者を募っている。
- ・メンバー間の連絡手段は何を使っていますか。(飯塚)  
→若手 OB の Line グループを使って行っている。
- ・若手 OB が増えていく可能性は感じてますか。(飯塚)  
→その方向で活動している。若手 OB が増えていく活動をしている。

#### 6. 前回の議案残件について 松岡副会長

- ・全体メールに関する制約  
別紙 6. 「全体メールに関する制約について」の内容が承認された。
- ・委任制度と会員資格問題は継続検討とする。

#### 7. 足柄観測所のドームの鍵の管理 飯塚さん

～別紙 7 参照の事～

- ・過去の TUD\_AshigaraML(TUD 現役執行部+OB 有志の ML)を調べたら歴代委員長が鍵購入者\*名簿を管理していた事が解った。
- \*2008-2013 頃に足柄観測所のドームの合鍵を購入希望 OB 有志に委員長が販売していた。
- ・「鍵購入者名簿」の存在が明らかになったので、歴代委員長または執行部を辿れば、「鍵購入者名簿」を入手して合鍵所有者を把握できると考えられる。
- 「歴代委員長を辿り、鍵購入者名簿を入手する担当」を世話役会のメンバーから選任して依頼する事を提案する。  
担当の候補案は、①歴代委員長を最大 8 代遡るので今年 OB になった前委員長、  
②歴代委員長は若手 OB でもあるので若返り PJT メンバー、が挙げられる。  
⇒本件、川井会長預りにし調査をする。

※川井追記

- ・昨年 12 月機器移管の手続き時鍵は受け取ったが、鍵購入者名簿は受け取っていない。
- ・TUD\_AshigaraML(TUD OB 会の ML でない)には入っていなかったのが先日、飯塚さんから抜粋コピーを頂くまで全く鍵購入者名簿の存在も知りませんでした。
- ・2018 年から足柄観測所に現役生(+OB 有志)が全く行っていない事から、鍵購入者名簿が消滅しているのではないかと思っています。調査は行いますが。

## 8. その他 川井会長

- ・世話役の斎藤さん(2019 神話) から 2019 年入学の新 OB 名簿を入手した。  
→金子さんへ名簿ファイルを送付する。
- ・現役生に某天文団体が機材を寄付したいと連絡あり(3月)。  
※先方は現役 TUD 委員長の連絡先がわからないため OB 会と東海大に連絡。  
→収納場所がないためお断りした。  
大学を通じて現役に直接アクションされた。  
現役は置く場所ないため断りをいれた。  
後日 OB 会宛メールにて、現役個人で機器を引き取って頂けないか検討を言われたが、委員長と OB 会長が協議し、受け入れ難しいと判断し、OB 会長からお断りをいれた。